



年が明け、大寒が過ぎ、如月となってしまふ。直に立春となる。実に早い！

3学期は、短い期間であり「歲月人を待たず」を実感する時期でもあります。わたしたちの都合など聞かず、ほっておいても時間は刻々と刻んでいく。歲月の経つのが矢のように早く、決して戻ることがないという意味をなす「光陰矢の如し」も、「少年老い易く学なりがたし」、「時は金成り」等、一日一日を大切に生きていくと古人は伝えてきている。

また、大寒の時期は、一年で最も寒さが厳しくなるころ。「冬来たりなば春遠からじ」の言葉は、今を耐え忍ぶと、その先にはすばらしい未来があると心持ちにもさせてくれます。がしかし、20日過ぎから気象状況は一変し、一気に銀世界となり、通常の生活に大きく影響を及ぼすことにもなりました。一晩でたまりにたまった雪、何度となく除雪せざるを得ない状況、雪だけでなくストレスもたまってしまふ辛抱の睦月でありました。

3学期スタート



ぼくとわたしの宇川小学校、児童全員が体育館で始業式を行いました。

「これから先、何が大事なのか」、「何のためにするのか」みんなで知恵を出し合い、相談し、いろいろな方法を考えていきましょう。また、いろいろな取組をしてもみんなの気持ちがそろっていないと効果がでません。3学期もあとわずか、仲間と一緒にいい時間をすごしましょう。と校長先生からお話がありました。

中学校では・・・

入試シーズン到来 京丹後市内の6中学校(3年生)が行う「第3回学力テスト」が、1月9日に実施されました。2月になれば、近隣の私立校の入試、公立校の前期選抜入試、3月には公立校の中期選抜入試等が実施されます。



※まだまだ子どもだと思っても・・・**5歳児も10年後は中学3年生**

“行けるところ”へ行けりやあよし、ではなく、行きたいところ”へ行く！

子どもたちが**希望の進路を実現**させ、将来、**自立した生き方**ができるよう保幼小中で連携を図り、就学前から中学校卒業までの一貫した指導を進めてまいります。



学園の連携事業 1月16日 宇川小・丹後小 合同授業

次年度からの登校をイメージして ◆宇川小学校の全児童がスクールバスに乗車、丹後小学校へ到着。そして、各小学校の児童が学年別に授業 ◆丹後小の先生、宇川小の先生、それぞれ授業を行いました。子どもたちの感想 ◆少し緊張したけど、多くの人と活動(授業、ドッジボール等)するのが楽しかった。



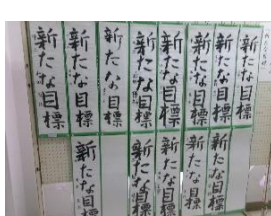
この日は、両校の保護者の方々の参観もあり、子どもたちの活発な活動を見ていただく機会となりました。

小学校・中学校 作品展

<宇川小学校> ↓



<丹後小学校> ↓



← <丹後中学校>

各校とも力作が勢ぞろいしました。
始筆、終筆に書き手の意気込みが
感じられました。

1月28日(水)

丹後学園第3回授業研究会

中学1年生の公開授業(英語)、研究報告、分散会が行われました。

*ALT のキャサリン先生に、冬休みに体験したことをもとに、
英語を駆使していかに伝えるのか、仲間とアイデアを出し合い
取り組みました。

“紅白歌合戦”を観たことをどう伝える？

「レッド&ホワイト ソングバトル」でもいいじゃん！

なるほど・・・。

ユーモアのある造語も生徒から飛び出しました。

学習端末を活用し、グループで意見交流し、伝えることの大切さ、楽しさを
実感する機会にもなりました。



1月31日(土) 丹後町民生児童員協議会・保護司会合同懇談会(丹後中)

新しい授業スタイルを見ていただきました。便利な機器の使用も効果的でよいと思
うが、「書くこと」も大切にしていけるがよいのでは・・・等の意見もありました。



お知らせ

*2月4日は、午前中 丹後小にて、5歳児の入学体験。午後からは、小学6年生の
中学校授業体験(体育)・入学説明会を行います。

*丹後学園評価アンケートの主な結果・分析については、各地域へ回覧する予定です。

*3月5日(木)には、令和7年度末丹後学園学園運営協議会を開催します。

傍聴を希望される方は、丹後学園事務局へお知らせください。

(☎75-0126 丹後中 学園コーディネーター 森野)



※二次元コードをご活用ください。HP でも見ることができます。